農産廃棄物を利用した生分解性資材の開発

Biodegradable materials using agricultural wastes



水に溶けないタンパク質(ゼイン)を多く含んだ副産物

食品総合研究所と昭和産業株式会社、株式会社日本製鋼所は、プラスチック製品の製造に利用されている射出成形法に注目し、コーングルテンミールを添加したオカラなどの廃棄物を原料に、耐水性に優れた生分解性素材の製造方法を開発しました。この方法により、育苗ポットや食品容器など、様々な形状の容器が低コストで製造可能となりました。

問合わせ先:(独)食品総合研究所 食品工学部製造工学研究室